## 令和5年度進行管理・評価シート 尾道市歴史的風致維持向上計画(令和4年3月21日認定)

口進捗評価シート(様式1)		
①組織体制(様式1-1) 1 計画の推進体制		1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1	-2)	•
1 景観計画	<i>L</i> /	2
2 景観地区		3
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事	§項(様式1-3)	
1 常称寺建造物保存修理事業		4
2 重要文化財建造物等防災設備整備事業		5
3 指定文化財管理事業		6
4 文化財防災啓発事業		7
5 歴史的風致形成建造物等整備事業		8
6 歴史的建造物調査事業		9
7 まちなみ形成事業	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	10
8 空き店舗活用支援事業	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	11
9 沿道建造物等修景事業		12
10 老朽危険建物除却促進事業		13
11 空き家再生促進事業		14
12 眺望環境整備事業		15
13 街なみ景観改善事業		16
14 道路美装化事業		17
15 道路美装化事業(瀬戸田地区)		18
16 道路美装化事業(幹線街路)		19
17 夜間景観形成事業 18 歩行者環境等整備事業		20 21
19 しまなみサクラ公園交流施設整備事業		22
20 憩いの広場整備事業		23
21 観光案内設備改良事業		24
22 文化財調査及び市史編さん事業		25
23 尾道文化財総合活性化プロジェクト事業		26
24 文化財愛護少年団事業		27
25 文化財講座開催事業		28
26 民俗芸能等支援事業		29
27 尾道歴史文化読本作成事業		30
28 日本遺産魅力発信推進事業		31
29 地域の特色ある埋蔵文化財活用事業	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	32
30 文化財めぐり事業		33
31 近代化遺産活用事業	•••••	34
32 文化施設ネットワーク事業	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	35
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)		
1 文化財の調査に関する事項		36
2 文化財の修理に関する事項		37
3 文化財の防災に関する事項		38
4 文化財の継承の仕組みに関する事項		39
5 文化財の活用に関する事項		40
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)		
1 尾道で祇園祭 4年ぶり三体廻し熱く 外		41
⑥その他(様式1-6)		
1 歴史的風致の活用や啓発に関する広域的な取組・		42
2 他都市等の行政視察、調査等の受け入れに対する取組		43
3 観光客(総数・外国人)数の推移		44

45

口法定協議会等におけるコメントシート(様式2)

進捗評価シート (様式1-1)

評価軸①-1 組織体制	
評価対象年度	令和5年度
項目	現在の状況
計画の推進体制	□実施済 ■実施中 □未着手
○計画策定段階の庁内検討会を継承・発展させた関係課による推進体制を構築 ○文化財部門の文化振興課とまちづくり推進課のより密度を高めた連携・調整等 ○国・県等関係機関との協議と適切な支援を得るよう努める	

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

庁内体制では、まちづくり推進課が行うハード整備(道路美装化事業等)の実施にあたって、庁内の道路整備・管理部局、商工部局及び観光部局と連携を図り、事業の円滑な進捗に努めた。

今年度の尾道市歴史的風致維持向上計画推進協議会は、進行管理・評価等のため1回の協議会を開催(オンライン併用)し、協 議・審議を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している 口計画どおり進捗していない

庁内体制では、まちづくり推進課が行うハード整備(道路美装化事業等)の実施にあたって、庁内の道路管理部局、商工及び観光部局 〇尾道市歴史的風致維持向上計画推進協議会の開催

・第1回:令和6年4月26日開催

議題 『令和5年度進行管理・評価(進捗評価)(案)について』



令和6年度第1回推進協議会

進捗評価シ (様式1-2)

#### 平価軸2-1 重点区域における良好な景観を形成する施策 評価対象年度 令和5年度 項目 現在の状況 □実施済 ■実施中

景観計画

している内容

尾道市の景観施策については、平成16年に施行された景観法に基づき、積極的に尾道の景観の保全と創造に取り組んでき ている。今後とも4点セット(景観条例、景観計画、景観地区に関する都市計画、屋外広告物条例)を基本に景観重要建造 物・景観重要樹木の制度の導入等を検討しながら、歴史的風致の維持及び向上の面からも、景観施策に取り組んでいく。

□未着手

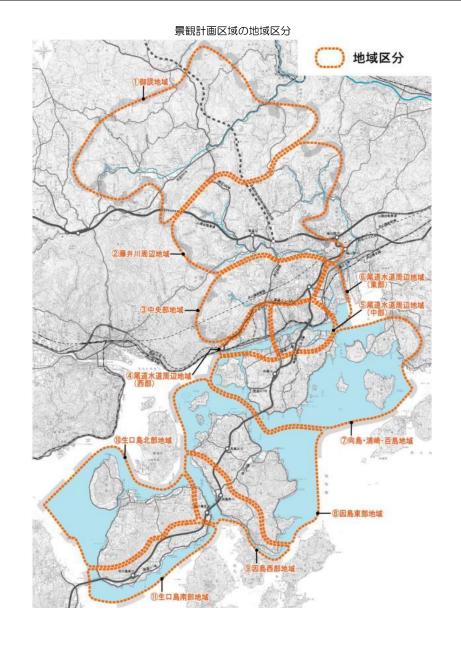
#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成17年8月1日景観行政団体となり、平成19年4月1日景観条例を施行し、併せて景観計画を旧尾道市・向島町を対象として定め、さらに平成22年4月1日に尾道市全域に拡大して定めている。景観計画においては、景観計画区域内で建築物の新築等の行為を行う場合は、規模等により、あらかじめ市長に届出を必要とするなど、《心に残る尾道の景観》の形成を図ることとして おり、広報誌等により制度の周知と理解に努めた。現在、景観計画の改定に向けた作業を実施している。 ◇令和5年度届出件数:50件 ◇令和4年度届出件数:72件 (参考)第1期計画期間(H24~R3)届出件数

(参考) 第1期計画期間(H24~R3) 届出件数:688件

#### 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) 進捗状況 ※計画年次との対応 ■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない

#### 状況を示す写真や資料等



#### 

景観計画で位置づけた重点地区のうち尾道・向島地区については、都市計画で景観地区を定めている。 計画に記載 している内容 この地区では、建築物等のデザインや色彩を制限するほか、眺望景観を守るために一致の区域で建築物の高さを制限する。

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

で成17年8月1日景観行政団体となり、平成19年4月1日景観法による景観地区を都市計画に定めるとともに、建築物や屋外広告物に対して必要な規制を定め、良好な景観の形成、風致の維持、公衆に対する危害の防止に努めている。景観地区においては、建築物・工作物の形態意匠を制限し、建築物の新築等については規模の大小を問わず、市長に対する認定申請を必要としている。また、屋外広告物に関しては景観に配慮した屋外広告物の設置を求めるとともに、屋上広告物の禁止や形態意匠の制限を厳しくするなど、地区内の良好な景観(眺望景観及び地域の景観との調和)の保全に取り組んでいる。これらについて、随時地区内の巡回や指導を行うとともに、広報誌等により制度の周知と理解に努めた。景観計画の改定と合わせて、尾道・向島歴史的風致地区の範囲と一致するよう範囲の拡大を行う予定。
◆令和5年度認定件数:35件 ◆令和4年度認定件数:29件 (参考)第1期計画期間(H24~R3)認定件数:515件

◇令和5年度屋外広告物関連巡回指導件数:7件(うち4件受理・許可・撤去済、うち3件は協議中)

◇令和5年度屋外仏告物関連巡回指導件数:/件	(うち4件党埋・	' 許可 '	撒去궑、	つち3件は協議中)

#### 進捗状況 ※計画年次との対応 ■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない

## 状況を示す写真や資料等

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

尾道・向島歴史的風致地区に合わせた景観地区の拡大(案)



景観地区(現行)

変更案(尾道・向島歴史的風致地区と同一)

#### 令和3年度 屋外広告物の景観配慮事例(海側の眺望に配慮して設置高さを変更)







改修後

#### 

事業期間 平成28年度~令和6年度

支援事業名 国宝重要文化財等保存整備事業

計画に記載 している内容 老朽化が進んでいる常称寺本堂・観音堂・墓処門の保存修理事業を実施する。

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和5年度では、保存修理事業を継続して実施し、本堂の内装工事、石段設置工事、観音堂の組み立て工事を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

#### 状況を示す写真や資料等

常称寺本堂(重要文化財)の内装等工事



本堂内装工事



本堂石段設置工事

#### 常称寺観音堂(重要文化財)の組み立て工事





### 

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

重要文化財西郷寺本堂及び山門に係る防災防犯施設整備と光明寺重要文化財収蔵庫(重要文化財木造千手観音立像)の防災防犯施 設整備工事を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

#### 状況を示す写真や資料等

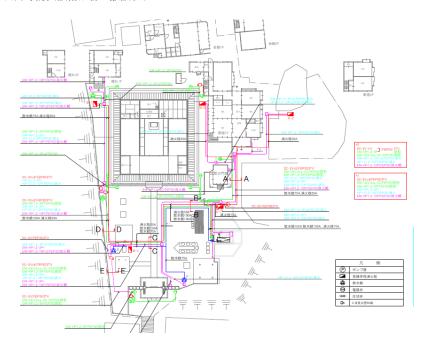


西郷寺防火水槽及びポンプ室等整備工事



光明寺収蔵庫改修工事完了後

#### 西郷寺防災設備配管の敷設状況



(様式1-3)

#### 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 評価対象年度 令和5年度 項目 現在の状況 □実施済 ■実施中 □未着手 指定文化財管理事業

事業期間 昭和54年度~

支援事業名 指定文化財保存事業費等補助金(広島県)

計画に記載 している内容

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

対象建造物所有者による防災設備の点検に対し、補助金を交付した。(浄土寺・西國寺・西郷寺・常称寺・天寧寺・向上寺)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

#### 状況を示す写真や資料等





防災設備保守点検状況(西郷寺)



#### 

事業期間 平成24年度~

支援事業名 尾道市単独事業

計画に記載 市民の協力を得ながら、文化財を火災等から守るため、文化財と防災に関する意識啓発を図るとともに、定期的・継続的に している内容 防災訓練を実施する。

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

市内の重要文化財所有寺院において、消防局、地域住民合同の文化財防火訓練を実施した。 (浄土寺、西國寺、西郷寺、常称寺、天寧寺、向上寺など) 令和5年度は西郷寺で文化財防災訓練を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

#### 状況を示す写真や資料等

消防局、地域住民合同の文化財防火訓練の状況① 〔令和6年1月25日:西郷寺〕



消防局、地域住民合同の文化財防火訓練の状況① 〔令和6年1月25日:西郷寺〕



(様式1-3)

## 進捗評価シート 評価軸③-5

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項	
評価対象	令和5年度
項目	現在の状況
歷史的風致形成建造物等整備事業	□実施済 ■実施中 □未着手

事業期間 平成27年度~

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業) 社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)

計画に記載 歴史的風致形成建造物に指定された建造物や指定候補の建造物の修景・修復整備を行う。(民間所有の場合は整備費用 している内容 に対し補助金を交付する。)

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成27年8月24日に「尾道市歴史的風致形成建造物修景修復事業補助金交付要綱」、「尾道市歴史的風致形成建造物等の公開に関す 平成27年8月24日に「尾垣 PT 歴史的風致形成建垣物修京修復事業補助金文刊安嗣」、「尾垣 PT 歴史的風致形成建垣物寺の公開に関する要領」を制定した。平成27年9月1日付けで2件の歴史的風致形成建造物の指定を行い、同年度に、民間が所有する「みはらし亭」の修景・修復事業に対して補助金を交付。令和4年度には候補物件である旧三井住友銀行尾道支店の改修を実施、令和5年5月1日「まちなか文化交流館(Bank)」としてリニューアルした。 ◇令和5年度実績:なし ◇令和4年度実績:1件 (参考)第1期計画期間(H24~R3)実績:1件

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
	重点地区の歴史的風致を構成する重要な建造物の整備・活用につなげられており、今後も着実に取り組んでいく必要がある。

#### 状況を示す写真や資料等

#### 令和4年度

#### 旧三井住友銀行尾道支店 (尾道市重要文化財)



整備前



整備後

#### 平成27年度

みはらし亭 (登録有形文化財)



整備前



整備後

(様式1-3)

#### 進捗評価シート 評価軸③-6 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 評価対象年度 令和5年度 現在の状況 □実施済 ■実施中 □未着手 歴史的建造物調査事業

#### 事業期間 令和4年度~

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載 歴史的に価値のあると思われる建造物等が、老朽化・毀損により失われていく懸念に対して、建造物等の記録保存を図ると している内容 ともに、「まちなみ形成事業」による整備、文化財指定・登録等を見据えた、ヘリテージマネージャーによる調査を実施する。

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和5年度は東久保町にある古民家について、ヘリテージマネージャーによる調査及び所見・図面類の作成を実施した。 ◇令和5年度実績:1件 ◇令和4年度実績:1件

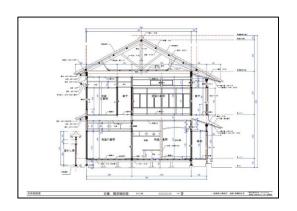
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
	本事業を通じて所有者に対し建造物の重要性や価値の理解につなげられていることから、本事業の重要性の周知に努めるとともに、まちなみ形成事業による整備につなげる。
状況を示す写真や資料等	

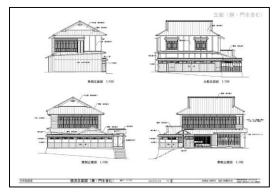
#### 調査建物

#### 令和5年度









進捗評価シ (様式1-3)

事業期間 平成15年度~

#### 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 評価対象年度 令和5年度 項目 現在の状況 □実施済 ■実施中 まちなみ形成事業

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業の効果促進事業)

歴史的建造物・工作物(歴史的風致形成建造物を除く)の建築当時の形態意匠を再現又は維持することを目的とする建造物の外観の修理、外観変更等の整備に要する経費に対し補助金を交付する。 している内容 また、インバウンドを含めた観光まちづくりに資する事業として、歴史的なまちなみ景観を阻害する建築物の美装化や除却等を実施し、観光の核となる歴史的建造物を含めた地域特有のまちなみ全体の質の向上を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

整備に要する経費に対して『尾道市まちなみ形成事業補助金交付要綱』に基づき補助金を交付した。 令和5年度実績:2件 令和4年度実績:1件 (参考)第1期計画期間(H24~R3)実績:12件(うち尾道・向島12件)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
	2件/年を目標とする中で、着実な制度利用につなげられている。今後も所有者や地域関係者と連携し、取り組みを進めていく。

状況を示す写真や資料等

#### 整備例

#### 令和5年度

整備前





- 矢切の黒漆喰の塗替
- ・ 2階戸袋の改修
- ・ガラス下幕板の改修



□未着手







- 庇及び壁面杉皮張替
- •壁面改修
- 土壁塗替
- 杉板張替
- 瓦改修



評価報③−8 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項	
評価対象年	令和5年度
項目	現在の状況
空き店舗活用支援事業	□実施済 □実施中 ■未着手

事業期間 令和4年度~

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

北前船の寄港地として港町・商都として発展した市街地には空き店舗が散見されることから、商業地としての古くからの街な 計画に記載 している内容 大の保全・形成につなげるため、一定期間(概ね6か月以上の間)継続して使用されていない空き店舗等の有効利用を通し て地域の活性化及び良好な景観の形成を図ることを目的に、外装整備に要する経費に対し補助金を交付する。

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

商工部局や関係団体等からのヒアリング内容をもとに、事業実施に向けた制度の検討を行っている。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
□計画どおり進捗している ■計画どおり進捗していない	関係課との調整や制度設計(補助金交付要綱等)の検討・整理を継続し、事業化に向けて努める。

#### 状況を示す写真や資料等

#### 整備イメージ











輕価軸(3)-9

# 評価報(3)-9 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 - 項目 - 現日 - 以前のでは、 - 以前のでは

事業期間 平成24年度~

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載 新たに美装化を行う道路及び既に美装化された道路や神社仏閣の参道において、その沿道の建造物や工作物の外観修景している内容 (あわせて実施する屋外広告物の除却含む)の整備に要する経費に対して補助金を交付する。

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

修景整備に要する経費に対して『尾道市沿道建造物等修景事業補助金交付要綱』に基づき補助金を交付した。 ◇令和5年度実績:3件(尾道・向島 3件) ◇令和4年度実績:4件(尾道・向島 4件) (参考)第1期計画期間(H24~R3)実績:84件(尾道・向島 78件、瀬戸田6件)

#### 進捗状況 ※計画年次との対応

#### 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない 景観地区内において新たな視点場や展望台等が整備されたことにより視点場等からの景観形成の 取組が求められていることから、補助対象の要件の一部見直し(補助対象建物の拡充)を行うととも に周知を図る。

#### 状況を示す写真や資料等

#### 整備例

#### 令和5年度

整備前





- ・外壁の改修
- ・建具類の更新
- ・臭突の移設









- ・外壁の改修
- •建具類の更新
- 室外機の遮蔽



(様式1-3)

# | |評価軸③-10 |歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度 令和5年度 項目 現在の状況

老朽危険建物除却促進事業

□実施済 ■実施中 □未着手

事業期間 平成24年度~令和5年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載 良好な景観の形成の促進及び住環境の改善を図ることを目的に、使用されず適正に管理されていない老朽危険建物の除 している内容 却に要する経費に対し補助金を交付する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で 除却に要する経費に対して『尾道市老朽危険建物除却促進事業補助金交付要綱』に基づき補助金を交付した。 ◇令和5年度実績:5件(尾道・向島 5件) ◇令和4年度実績:4件(尾道・向島3件、瀬戸田1件) (参考)第1期計画期間(H24~R3)実績:84件(尾道・向島78件、瀬戸田6件)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
	空き家対策を目的として同様の補助制度が実施・運用されていることから、令和5年度をもって事業終了とする。

#### 状況を示す写真や資料等

整備例

令和5年度

除却前 除却後







#### 建物内部写真





進捗評価シー 評価軸3-11 (様式1-3)

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項			
	評価対象年度	令和5年度	
項目		現在の状況	
空き家再生促進事業		□実施済 ■実施中 □未着手	

事業期間 平成24年度~

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業の効果促進事業)

計画に記載 空き家の有効利用を通して、地域の活性化及び良好な景観の形成の促進を図ることを目的に、空き家の再生に必要な改修 している内容 に要する経費に対し補助金を交付する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で 空き家の再生に要する経費に対して『尾道市空き家再生促進事業補助金交付要綱』に基づき補助金を交付した。 ◇令和5年度実績:3件(尾道・向島 3件) ◇令和4年度実績:0件 (参考)第1期計画期間(H24~R3)実績:42件(尾道・向島 40件、瀬戸田2件)

#### 進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない

より多くの空き家の再生につなげられるよう、空き家バンクとの連携や事業の周知を図る。

#### 状況を示す写真や資料等

#### 整備例

令和5年度

再生前















(様式1-3)

## 的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 評価対象年度 令和5年度 現在の状況 □実施済 □実施中 ■未着手 眺望環境整備事業 事業期間 令和4年度~ 支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業) 計画に記載 している内容 歴史的建造物や神社仏閣を含む眺望景観を楽しむための滞留スペースや案内看板等の整備を行う。 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

事業実施なし。 事業候補地や整備方針について検討を行っている。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
□計画どおり進捗している ■計画どおり進捗していない	効果的な事業となるよう事業候補地のリストアップと関係課との調整を行う。

## 状況を示す写真や資料等

#### 眺望場所



向上寺三重塔や瀬戸内海を望む眺望 点(潮音山公園の山頂)

尾道水道や尾道・向島の市街地など を望む眺望点(浄土寺山の山頂付 近)



(様式1-3)

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項	
評価対象年度	令和5年度
項目	現在の状況
街なみ景観改善事業	□実施済 □実施中 ■未着手

#### 事業期間 平成24年度~

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業) 尾道市単独事業

計画に記載 電柱・電線の輻輳(ふくそう)により街なみの景観や眺望景観が阻害されている通りの電線・電柱の移設や無電柱化を行い、 している内容 街なみの保全と道路からの眺望景観の向上を図る。

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

#### 事業実施なし。

(参考)第1期計画期間(H24~R3)実績:令和2年度に、瀬戸田町堀内邸及び周辺の整備に伴い、景観を阻害する電柱・電線を移設し

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
	尾道・向島歴史的風致地区内において無電柱化(予定)路線としている3路線(長江線、渡し場線、尾道駅前尾崎線)について、無電柱化の検討を継続する。

#### 状況を示す写真や資料等

#### 整備例

#### 令和2年度

電柱移設前







#### 

事業期間 平成24年度~

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載 行う。

神社仏閣等の歴史的建造物の回遊及び良好な市街地環境の形成のため、主要な小路や通りの舗装及び側溝の美装化を行う。

また、長期間経過し経年劣化した美装化道路について、計画的な更新を行う。

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

第2期計画における道路美装化の全体計画延長はL=2.230mとし、第1期計画で整備しきれなかった路線を中心に整備を行う。 令和5年度は、尾道駅前尾崎線の美装化を実施した。(令和4年度は、駅前尾崎線及び久保12号線外1路線の美装化を実施した。) ◇令和5年度実績(実施延長):尾道駅前尾崎線L=263.3m ◇令和4年度:307.8m (参考)第1期計画期間(H24∼R3)実績 L=2,792m∕5,978m

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない

#### 状況を示す写真や資料等

整備例 令和5年度

#### 尾道駅前尾崎線







整備前

整備後







整備後

進捗評価シ (様式1-3)

#### 評価軸③−15 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 評価対象年度 令和5年度 項目 現在の状況 □実施済 道路美装化事業(瀬戸田地区) ■実施中 □未着手

事業期間 平成29年度~

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載 している内容 瀬戸田歴史的風致地区の中心地であるしおまち商店街と向上寺周辺の道路において、舗装及び側溝の美装化を行う。

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和5年度は、本町御幸町線から向上寺方面に伸びる胡町3号線の美装化を実施した。 ◇令和5年度実績(実施延長): 胡町3号線L=263.3m ◇令和4年度: 胡町3号線道路美装化の測量設計を実施 (参考)第1期計画期間(H24~R3)実績: 本町御幸町線(しおまち商店街) L=513m

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している 口計画どおり進捗していない

#### 状況を示す写真や資料等

整備例 令和5年度

胡町3号線







整備前

整備後

(様式1-3)

#### 風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 評価対象年度 令和5年度 項目 現在の状況 □実施済 道路美装化事業(幹線街路) ■実施中 □未着手

事業期間 昭和59年度~

社会資本整備総合交付金(街路事業)

計画に記載 している内容 旧西国街道にあたる都市計画道路久保長江線の歩道において、美装化を行う。

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

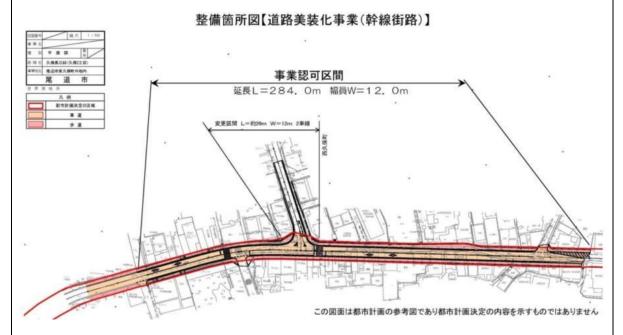
都市計画法の事業認可(~令和6年度)により久保長江線整備事業を実施。

- ◇平成24年度:用地買収等等
- ◇平成26~27年度:用地買収部分の管理工事(アスファルト舗装等)を実施
- ◇平成28年度:用地買収等
- ◇平成29~30年度:用地買収等及び地下にある防地川の改修工事を実施
- ◇令和元年度:用地買収等
- ◇令和2年度:道路舗装及び地下にある防地川の改修工事に着手
- ◇令和3~5年度:地下にある防地川の改修工事を実施 ◇令和5年度:道路改良工事(歩道美装化含む)を実施

#### 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) 進捗状況 ※計画年次との対応

■計画どおり進捗している 口計画どおり進捗していない

## 状況を示す写真や資料等



## 整備例 令和5年度







整備前

整備後

## 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

5. 史的風致維持向上施設の登偏及ひ官理に関する争填			
評価対象年度	令和5年度		
項目	現在の状況		
	口宝体这		

夜間景観形成事業

□実施済 ■実施中 □未着手

事業期間 平成24年度~

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載 夜間の安全な通行と夜間景観の形成を図ることを目的に、街なみに調和したデザインの街灯等の設置を行う。 している内容 また、歴史的建造物及びその周辺の公共空間も、その価値をより一層高めるようライトアップを展開する。

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成29年度から令和3年度にかけて美装化工事をおこなった本町御幸町線において、まちなみに調和した街灯の整備に向けた概略設計を実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	引き続き、事業実施に向けて、地元及び関係課との協議を継続する。

#### 状況を示す写真や資料等

現在の状況 (本町御幸町線)





整備イメージ





(様式1-3)

#### 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 評価対象年度 令和5年度 項目 現在の状況 □実施済 □実施中 ■未着手 步行者環境等整備事業

事業期間 平成24年度~

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載 市民や観光客の安全・円滑な歩行のため、劣化による安全面や美観が損なわれている道路や遊歩道、水路等の修復のほ している内容 か、街なみに調和したデザインの手すりや柵の設置・更新を行い、街並み景観の形成を図る。

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

事業実施なし。 (参考)第1期計画で主要箇所については整備を実施している。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
	新たな整備箇所について関係課と調整を行っており、安全、快適な歩行環境の実現に向けて、整備 箇所・手法の検討を継続する。

#### 状況を示す写真や資料等

#### 整備例



手すりが整備された千光寺新道

#### 

■未着手

(文化・交流・情報発信機能整備事業)

事業期間 令和2年度~

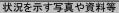
支援事業名 社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)

計画に記載 尾道観光の玄関口であるJR尾道駅から市街地を回遊する拠点となるための機能(手荷物預かり・情報発信機能・自転車組 している内容 立所等)を備えながら、開放的で観光客や市民の交流を生みだす交流施設をしまなみサクラ公園に整備する。

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

しまなみサクラ公園交流施設整備事業(事業課:観光課)について、令和3年度に実施設計を完了し、令和4年度で工事を実施する予定 としていたが、資材価格の高騰等の影響により事業を実施できる見込みが立たなくなったことから工事を延期した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
□計画どおり進捗している ■計画どおり進捗していない	状況をふまえながら事業の実施時期について判断する。





しまなみサクラ公園交流施設 イメージ

#### 

#### 事業期間 令和4年度~

支援事業名 社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)

計画に記載 神社仏閣等の歴史的建造物や市街地に残る旧家や路地の家並みなど、まちなかの回遊性を高めるために、市民や観光客 している内容 の憩いの空間となる広場を整備する。また、開放的でゆとりがある都市空間の確保を図る。

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

憩いの広場整備事業(事業課:文化振興課)について、令和5年1月に実施設計を完了し、令和5年5月に工事着手、令和6年3月29日に 完成、利用が開始された。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
	新たな千光寺展望台や視点場の整備による観光客の回遊性向上に向けて、観光ルート沿線における空き地等を活かした交流空間の創出について検討する。

#### 状況を示す写真や資料等

# 整備例 令和5年度



憩いの広場整備(施工中)



憩いの広場整備(完成後)

#### 

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

市民や観光客への適切な案内や説明を行う観光(案内)看板について、劣化等により構造的に安全面の問題があるものや美 観が損なわれているもの、案内の内容が現状とそぐわないものの修復、改修、撤去を行う。あわせて、分かりやすい情報提 供の手法として、デジタル化を進める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

千光寺公園サインリニューアル事業(事業課:観光課)について、令和5年度に実施設計を行い、令和6年度で整備予定。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	デジタルの活用や、外国人への伝達を含め分かりやすい誘導標識の整備・充実に取り組む。
	状況を示す写真や資料等



# 尾道市立美術館

300m

**Onomichi City Museum of Art** 



80m

Ropeway Summit Sta.

看板イメージ図

(様式1-3)

#### 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 評価対象年度 令和5年度 項目 現在の状況 □実施済 ■実施中 □未着手 文化財調査及び市史編さん事業 事業期間 平成20年度~

支援事業名 尾道市単独事業

計画に記載 している内容 文化財総合的把握モデル事業(平成20年度~22年度)を継承する形で、計画的・継続的に文化財の調査・研究を進める。

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和5年度は、市内建造物の詳細調査を1箇所、市内美術工芸品及び考古資料の詳細調査及び写真撮影を8箇所、文書記録調査を1箇 所実施した。

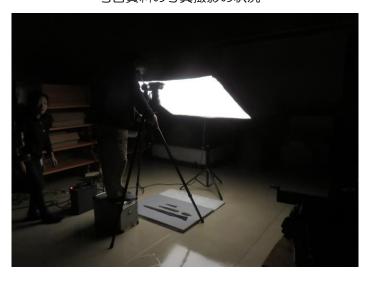
	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

#### 状況を示す写真や資料等

#### 美術工芸品(仏像)の詳細調査の状況



考古資料の写真撮影の状況



進捗評価シ-評価軸③-23 (様式1-3)

#### 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 評価対象年度 令和5年度 項目 現在の状況 □実施済 ■実施中 □未着手 尾道文化財総合活性化プロジェクト事業(民俗芸能・文化遺産マップ)

事業期間 令和元年度~

支援事業名 文化資源活用事業費補助金

計画に記載 している内容 文化遺産まつりの開催や文化遺産マップの製作配布により、民俗芸能等の文化遺産の普及啓発を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和5年度は、文化遺産マップ(旧尾道周辺部)の作成、配布を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

#### 状況を示す写真や資料等



尾道文化遺産マップ5(旧尾道周辺部)



がら、そこでは祇園さんの神々がそれぞれに当て られるというのも、その言い伝えを傍証している が傷んでいた為、三成の地で宮大工によって修繕 受けたものといい、その内の一体「二つ巴」の神輿 で使われた神輿が新調される際、古い神輿を譲り 設けられた土俵と呼ばれる廻し場でこれを演じる。 本来なら八幡様が奉じられる三成の三体神輿な 古老の伝承に、三成の三体神輿は、尾道祇園祭

軸に回転するのに対して、三成ではお宮の境内に

尾道町での三体廻しは海岸端に建てられた幟を

である三成八幡神社の秋の大祭において見る事が

その内の一例が三成の三体廻しで、同地の氏神社

神社の例大祭)であるが、同様に三体の神輿が繰り 町内の夏祭りの一つにある祇園祭(久保新開・八坂 【美ノ郷町】 二体神輿の三体廻しとして知られるのは、

出し、三体揃っての三体廻しの勇姿が市内北部に

三成の三体神輿と三体廻し



#### 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 評価対象年度 令和5年度 項目 現在の状況 □実施済 ■実施中 □未着手 文化財愛護少年団事業

事業期間 昭和43年度~

支援事業名国宝重要文化財等保存·活用事業費補助金

文化財愛護少年団の歴史は長く、毎年小中学生を対象に「文化財愛護少年団学習会」を様々な形で開催し、文化財愛護精 している内容 今後とも、文化財愛護少年団活動に対する普及・啓発を図りながら、参加を促進する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

文化財愛護少年団事業学習会 令令和5年度:全6回(7月22日、8月9日、9月2日、10月21日、11月26日) 参加者数 90名

(参考)第1期計画期間(H24~R3)実績:延べ53回 参加者数 2,095名

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

## 状況を示す写真や資料等

文化財愛護少年団事業学習会の開催状況(令和5年7月22



文化財愛護少年団事業学習会の開催状況(令和5年9月2日)



#### 

事業期間 平成14年度~

支援事業名国宝重要文化財等保存·活用事業費補助金

計画に記載 尾道市全体やそれぞれの地域、共通するテーマ等で、文化財や歴史に関する講演会等を開催してきている。 している内容 今後とも、尾道市の文化財および歴史に関する講演会等の開催を図る。

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

文化財講座開催事業

◇令和5年度:令和5年5月1日[参加者数60名] 令和5年10月27日[参加者数41名] (参考)第1期計画期間(H24~R3)実績:延べ22回 参加者数 1,200名

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

#### 状況を示す写真や資料等

文化財講座の開催状況(令和5年5月1日)



文化財講座の開催状況(令和5年10月27日)



#### 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 評価対象年度 令和5年度 項目 現在の状況 □実施済 ■実施中 民俗芸能等支援事業 □未着手

事業期間 昭和43年度~

支援事業名 尾道市単独事業

尾道市において文化財指定を受けている民俗芸能の活動を支援し、文化財の保存・継承や地域の活性化を促進する。 また、尾道市には未指定の無形民俗文化財(民俗芸能)も多数あり、その担い手・後継者の確保や開催の支援を検討する。 さらに、民俗芸能の調査や記録、情報発信等を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

文化財保存事業として、民俗芸能団体に補助金を交付した。 (補助金対象=県及び市指定) ◇令和5年度:助成件数 16件、助成金額 1,356千円

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない

#### 状況を示す写真や資料等

補助金を交付した民俗芸能事例(みあがりおどり)



補助金を交付した民俗芸能事例(名荷神楽)



#### | |評価軸③-27 |歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 評価対象年度 令和5年度 項目 現在の状況 □実施済 尾道歴史文化読本作成事業 ■実施中 □未着手 事業期間 平成24年度~ 支援事業名国宝重要文化財等保存·活用事業費補助金 計画に記載 している内容 尾道市の歴史や文化を紹介する冊子等を作成し、市内学校、公民館等関係機関に配布し、普及啓発を行う。

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

◇令和5年度 埋蔵文化財広報パンフレット「尾道の城跡」3,000部刊行 (参考)第1期計画期間(H24~R3)実績 ◇令和5年度

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

#### 状況を示す写真や資料等

#### 「尾道の城跡」



#### 評価軸3-28

#### 

事業期間 平成27年度~

支援事業名 尾道市単独事業

計画に記載 日本遺産「箱庭的都市」「村上海賊」「北前船」の情報発信、調査研究、普及啓発、環境整備等を協議会及び民間との連携に している内容 より実施する。

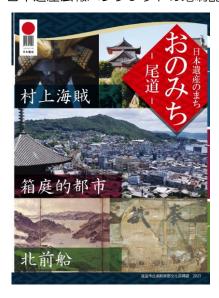
#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

令和5年度は、日本遺産広報パンフレット等増刷、配布及びおのみち歴史博物館等での企画展、巡回展を開催、日本遺産の日イベント 等でのブース出展等により、情報発信、普及啓発、人材育成等の事業を実施した。

5// Lik 1 k s=	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

#### 状況を示す写真や資料等

日本遺産広報パンフレットの増刷配布 日本遺産に関する企画展の開催(おのみち歴史博物





日本遺産フェスティバル八王子でのブース出展

尾道市立大学での日本遺産出前授業





#### 

事業期間 平成19年度~

支援事業名国宝重要文化財等保存·活用事業費補助金

埋蔵文化財の整理・情報公開・データベースの整備・出張展示会、講演会の開催を行う。 計画に記載 している内容 特に、重点区域(尾道・向島歴史的風致地区)では、尾道遺跡に関する資料・データ等の整理、情報公開、啓発等に取り組 お

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

◇令和4年度

- 出張展示会「戦国の海に生きた人々-杉原・村上・渋谷氏」: 令和4年10月29日~12月4日(会場=おのみち歴史博物館)〔参加者数 792 名〕
- 出張展示会「村上海賊の船戦」: 令和4年7月15日~10月26日(会場=因島水軍城) 〔参加者数 4,566名〕
- ン 7 元 3 千 及 出張展示会「尾道銀行物語 建築100年の歴史」: 令和6年1月4日~2月18日(会場=おのみち歴史博物館)[入館者数 735名] 出張展示会「石碑からたどる因島と村上海賊」: 令和5年11月10日~1月24日(会場=因島水軍城) [入館者数 4,557名] (参考)第1期計画期間(H24~R3)実績:出張展示会延べ12回 来館者数 77,135名

# 参考)第1期計画期間(H24~R3)実績:出張展示会延べ12回 来館者数 77,135名 <u>進捗状況 ※計画年次との対応</u> 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない

#### 状況を示す写真や資料等

出張展示会「石碑からたどる因島と村上海賊」



まちなか文化交流館連携展示「尾道銀行物語」



## 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 評価対象年度 令和5年度 項目 現在の状況 □実施済 ■実施中 文化財めぐり事業 □未着手 事業期間 昭和43年度~ 支援事業名 国宝重要文化財等保存•活用事業費補助金 尾道市では、区域・地域ごとに、またはテーマに基づいて、市民等が文化財に親しみ、学ぶ「古寺めぐり」などを行ってきている。 る。 今後とも、こうした体験型の文化財めぐりを開催する。 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で 文化財めぐり事業 ◇令和4年度:文化財めぐり 令和5年1月28日 参加者数35名 ◇令和5年度:文化財めぐり 令和5年11月18日 参加者数34名 (参考)第1期計画期間(H24∼R3)実績:延べ15回 参加者数 732名 進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) ■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない



状況を示す写真や資料等





#### 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項 評価対象年度 令和5年度 項目 現在の状況 □実施済 近代化遺産活用事業 ■実施中 □未着手

事業期間 平成20年度~

支援事業名 尾道市単独事業

尾道市では、バス、徒歩を利用して市内各地の近代化遺産をめぐる取り組みを行っている。 今後とも、関係権利者・管理者の理解と協力を得ながら、近代化遺産の公開の促進に努めるとともに、「近代化遺産めぐり」 などの開催を図る。

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

近代化遺産めぐり、講演会

○令和4年度: 令和5年1月28日 参加者数35名 文化財めぐりと合同開催 ◇令和5年度: 令和5年5月1日 参加者数 60名 令和5年11月18日 参加者数34名 文化財めぐりと合同開催 (参考)第1期計画期間(H24~R3)実績:延べ8回 参加者数 356名

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない

#### 状況を示す写真や資料等

#### 近代化遺産めぐりの状況(令和5年11月18日)



#### 近代化遺産を活用した講演会の状況(令和5年5月1日)



#### 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

評価対象年度 令和5年度 現在の状況 項目

文化施設ネットワーク事業

□実施済 ■実施中 □未着手

事業期間 平成24年度~

支援事業名 尾道市単独事業

している内容

おのみち歴史博物館、尾道商業会議所記念館、尾道遺跡発掘調査研究所等の役割分担と連携を図りながら、情報の共有 実に努める。

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

商工部局が管理する「尾道商業会議所記念館」で企画展示を実施した。 また、企画展示開催の情報発信を各施設で行うなど所管する関係課と情報交換を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

■計画どおり進捗している 口計画どおり進捗していない

#### 状況を示す写真や資料等

企画展示会場となる尾道商業会議所記念館

尾道商業会議所記念館の位置(観光パンフレットから)



企画展示の状況

尾道商業会議所記念館 令和5年度企画展示の概要

① 第44回企画展示「漁町のフォークロア」 期間: 令和5年5月26日(金)~10月25日(水)

[参考]入館者数: 35,832 人

※企画展示のみの来場者数は把握していないため、 期間中の尾道商業会議所記念館の入館者数を記載



尾道商業会議所記念館 令和5年度企画展示の概要

② 第45回企画展示「尾道商業会議所建物100年」 期間:令和5年10月26日(金)~令和6年2月28日(水)

[参考]入館者数: 26,516人

※企画展示のみの来場者数は把握していないため、 期間中の尾道商業会議所記念館の入館者数を記載



(様式1-4)

#### | |評価軸④-1 |文化財の保存又は活用に関する事項 評価対象年度 令和5年度 項目 現在の状況 □実施済 ■実施中 文化財の調査に関する事項 □未着手

地元調査員による有形文化財(建造物)、民俗文化財、歴史的景観(小景観:狭い範囲の景観)の調査、及び専門家による美 計画に記載 術工芸品(仏像、歴史資料等)、民俗芸能、歴史的建造物の調査を、市内全域の統一基準で実施しており、継続してその他 している内容 の分野でも市内全域を対象とした文化財調査の実施に努める。

また、文化財調査の際には、市民参加型の調査を行い、郷土の文化財への理解と愛護精神の高揚を目指す。

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

〇文化財調査・研究事業(評価軸3-22:P25)を参照 〇近代化遺産調査・研究及び保存・活用検討事業

進捗状況 ※計画年次との対応 ■計画どおり進捗している

口計画どおり進捗していない

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

状況を示す写真や資料等

③-22:文化財調查·研究事業:P25 ①



③-22:文化財調查·研究事業:P25 ②



進捗評価シ (様式1-4)

#### 評価軸④-2 文化財の保存又は活用に関する事項 評価対象年度 令和5年度 現在の状況 項目 □実施済 文化財の修理に関する事項 ■実施中 □未着手

市内の文化財の状況をみると、緊急性を要する文化財が多数見受けられ、指定文化財については、その損傷具合や緊急性を考慮し、修理事業を実施している。特に重要文化財の建造物は、その建築年代が古いことから、緊急性を要するものが多い。また、美術工芸品でいても、修理の必要がある場合には、その状況を把握し、修理計画を保持していても、後年のといる。また、美術工芸品の関係を表現した。 計画に記載 ただし、美術工芸品の場合、その保管状況や防犯体制についても考慮する必要があり、教育委員会は、文化財所有者にそしている内容の性道地ラカ線はないとによって、 の指導助言を継続的に行う。

文化財の修理は、歴史的真正性を損なうことなく、適切な修理及び整備を実施するとともに、市民に理解を得られるよう適宜 公開する機会を設け情報発信する。

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

○重要文化財等保存修理事業=常称寺建造物保存修理事業(評価軸③-1:P4)を参照

〇文化財保存事業

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) 進捗状況 ※計画年次との対応 ■計画どおり進捗している 口計画どおり進捗していない

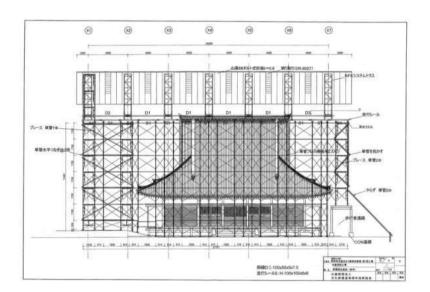
#### 状況を示す写真や資料等

③-1:常称寺建造物保存修理事業:P4

常称寺本堂・観音堂(重要文化財)の保存修理状況







【参考図面】公益財団法人文化財建造物保存技術協会 (尾道市文化振興課提供)

進捗評価シ (様式1-4)

## 評価軸④-3 文化財の保存又は活用に関する事項 評価対象年度 項目

□実施済

令和5年度

現在の状況

文化財の防災に関する事項 ■実施中 □未着手

特に建造物は、被害を受けやすく、修理に多大な時間と費用を必要とするため、防災対策を万全にし、被害を未然に防ぐこと、被害を最小限にとどめることが重要であり、防災設備の設置と点検を推進する。

また、従来の文化財の防災対策は、指定文化財に限定されることが多く、指定文化財以外の文化財や文化財の周辺環境に 対しては、同様の防災対策はとられていないのが現状である。これらについては、指定文化財と同様の対策をとるのではな 計画に記載 く、その状況に応じた防災対策を練る。そのためには、各地域の防災組織と情報交換を行い、文化財をとりまく地域ぐるみの している内容 防災体制の構築に努める。

また、防災だけでなく、防犯対策も必要であり、文化財所有者への防犯意識の徹底を図る。 文化財の適切な保存・活用のため、文化財所有者及び地域住民の防災意識を高め、文化財防災設備点検等を行う文化財 管理事業を継続的に実施する。

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 〇重要文化財建造物防災設備整備事業
- 〇指定文化財管理事業(評価軸③-3:P6)を参照 〇文化財防災啓発事業(評価軸③-4:P7)を参照

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) 進捗状況 ※計画年次との対応

■計画どおり進捗している 口計画どおり進捗していない

#### 状況を示す写真や資料等

③-3:指定文化財管理事業:P6



③-4:文化財防災啓発事業:P7



進捗評価シ (様式1-4)

#### 評価軸④-4 文化財の保存又は活用に関する事項 評価対象年度 令和5年度 現在の状況 項目 □実施済 文化財の継承の仕組みに関する事項 ■実施中 □未着手

文化財への関心と理解を高めていくため、子どもから高齢者まで、それぞれの関心や状況等に応じた文化財の啓発や学習・ 体験機会の確保に努める。

計画に記載 さらに、指定文化財または国登録文化財ではないものの中から、市民自らが価値や魅力を再認識して、残したい歴史文化資 している内容 源として登録する(仮称)尾道市歴史文化資源市民登録制度の創設に取り組む。また、歴史文化資源が市民によって大切に され、生かされ、次代に伝えていけるよう、市民や関係団体と協働しながら、啓発や情報提供、保存・活用の活動支援に努め

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 〇文化財愛護少年団事業(評価軸③-24:P27)を参照

- ○文化財講座開催事業(評価軸③-25:P28)を参照 ○民俗芸能等支援事業(評価軸③-26:P29)を参照 ○尾道歴史文化読本作成事業(評価軸③-27:P30)を参照
- 〇地域の特色ある埋蔵文化財活用事業(評価軸3-29: P32)を参照

#### 進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- ■計画どおり進捗している
- 口計画どおり進捗していない

#### 状況を示す写真や資料等

③-24:文化財愛護少年団事業:P27



③-25:文化財講座開催事業:P28



③-26:民俗芸能等支援事業:P29



③-27:尾道歴史文化読本作成事業:P30





③-29:地域の特色ある埋蔵文化財活用事業:P32



(様式1-4)

#### 化財の保存又は活用に関する事項 評価対象年度 令和5年度 項目 現在の状況 □実施済 文化財の活用に関する事項 ■実施中 □未着手

計画に記載 援に努める。 している内容 充化財 まま

文化財の保存・活用及び文化財を生かしたまちづくり等に関わる組織の設立や育成と支援を行うとともに、それらが連携し、 協働による事業等を企画・推進する体制づくりに努める。また、組織への市民等の参加を促進するとともに、担い手の育成支

文化財と市民をつなぐ体制づくりが必要であり、市民参加型の様々な事業の実施を目指す。

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- ○文化財めぐり事業(評価軸③-30:P33)を参照 ○近代化遺産活用事業(評価軸③-31:P34)を参照 ○文化施設ネットワーク事業(評価軸③-32:P35)を参照

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
■計画どおり進捗している □計画どおり進捗していない	

#### 状況を示す写真や資料等

③-30:文化財めぐり事業:P33







③-32:文化施設ネットワーク事業: P35



進捗評価シー (様式1-5)

評価軸5-1 効果・影響等に関する報道 評価対象年度 令和5年度 報道等タイトル 尾道にポケストップ 史跡・名所巡って「ポケモンGO」アイテムゲット 掲載紙等 令和5年5月4日 中国新聞 市内28か所に「ポケストップ」 尾道の名所旧跡を紹介 尾道で祇園祭 4年ぶり三体廻し熱く 令和5年5月14日 尾道新聞 令和5年6月25日 中国新聞 入居者募集、尾道の街中暮らし体験を オノツテビルデングお披露目 令和5年6月29日 尾道新聞 「水祭り」全て手づくりで 「すごいぞ!尾道の仏様」 ポスターも人形も仕掛けも 令和5年7月6日 尾道新聞 尾道新聞 令和5年8月10日 令和5年9月3日 令和5年9月12日 読売新聞 尾道新聞 尾道に伝わる価値高い仏像 歴史博物館で展示 めったに観られない秘仏公開 新たな市重文、6点を展示 歴史博物館 明無形民俗文化財、4年振り復活「市主人、5点で展示」 歴史 行物時 県無形民俗文化財、4年振り復活「木/庄東鉦太鼓踊り」奉納 尾道や竹原 歴まちカードに 中国地方初 7市町 きょうから配布 歴まちカードきょうから配布 尾道市 竹原市 尾道市「歴史まちづくりカード」配布スタート 常称寺 よみがえる輝き 尾道の修完了前に見学会 令和5年10月17日 尾道新聞 令和5年10月27日 中国新聞 令和5年10月27日 毎日新聞 令和5年10月27日 NHK(地上波·Web) 令和5年12月17日 中国新聞 尾道新聞 中国新聞 尾道新聞他 尾道新聞 中国新聞 尾道新聞 中国新聞 「尾道銀行物語」100年の歴史 令和6年1月18日 尾道新聞 令和6年1月1日 旧尾道商業会議所建物百年 尾道新聞

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

報道により視察や研修会場となる機会が増えるだけでなく、主催行事や出張展示などの参加者・入場者の増加のほか、テレビ等のメディアに取り上げられることにもつながっている。 また、NPO法人や民間事業者等による活動も広く周知され、歴史まちづくりに対する関心は高まっている。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述) 口計画の進捗に影響あり 歴史・文化・景観の歴史的風致の魅力を効果的・持続的なものとするため、積極的な情報発信に努め

■計画の進捗に影響なし

る。

状況を示す写真や資料等

著作権保護のため報道記事は掲載していません。

進捗評価シ (様式1-6)

評価軸⑥−1 その他

項目

評価対象年度

令和5年度

#### 歴史的風致の活用や啓発に関する広域的な取組

計画に記載 記載なし

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

〇新たな切り口で地域固有の歴史文化の再認識や親しむ機会を提供するため、国土交通省と『Pokémon GO』の運営会社であるNiantic と連携し、地域にある歴史的建造物を紹介する取組を、中国地方で初めて開始した。

〇国土交通省中国地方整備局が、本市を含む中国地方の歴まち認定都市7都市の象徴的な風景写真や歴史まちづくりに関する情報を 紹介する「歴まちカード」を作成。本市においてもカードを配布し、他の認定都市と連携して歴史的風致に関する取組に関する広報を行っ た。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)									
□計画の進捗に影響あり ■計画の進捗に影響なし	本市の歴史まちづくりの取組を効果的に伝えるため、引き続き、国や他の認定都市と連携して行う取り組みに対し積極的に参画・連携する。									

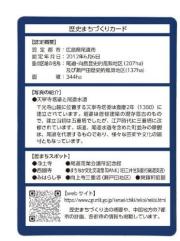
#### 状況を示す写真や資料等

#### 歴史まちづくり×Pokémon GO



#### 歴まちカード





(様式1-6)

平価軸6-1 その他

評価対象年度

令和5年度

項目

#### 他都市等の行政視察、調査等の受け入れに対する取組

計画に記載 記載なし

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

新型コロナウィルス感染拡大により視察対応を行っていない時期があったが、令和5年度は2件の行政視察の受け入れを行った。 他協議会の開催した研修会へWEBで参加し本市の取組について発表を行った。

地域に出向く等して市の施策や制度、事業などを説明する出前講座について1件の申し込みがあり、当市の景観及び歴史的風致維持 向上計画について講座を実施した。

◇令和5年度

視察対応等:3件(北海道名寄市議会(視察対応)、岡山県瀬戸内市(視察対)、大分県景観行政推進協議会(研修会 Web参加による発 表))

出前講座:1件(因島南小学校(社会見学))

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

□計画の進捗に影響あり ■計画の進捗に影響なし

本市の歴史まちづくりの取組を効果的に伝えるために、ICTを活用した情報提供・発信などにも取り組 む。

#### 状況を示す写真や資料等

#### 令和5年10月24日 北海道名寄市議会(視察対応)



#### 令和5年9月15日 因島南小学校(出前講座)



評価軸⑥−2

その他

評価対象年度

令和5年度

(様式1-6)

項目

#### 観光客(総数・外国人)数の推移

計画に記載 記載なし

#### 定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で。記事・議会議事録等を添付

歴史的なまちなみや瀬戸内しまなみ海道のサイクリングなど多様な魅力によって特に外国人観光客が増加していたが、新型コロナウイ 歴史的なまちなのや瀬戸内しまなの海道のリインリングなどを稼むがしまって行にが国内により相がしていたが、利主コロノンルスの感染拡大により観光客数が大幅に減少した。令和4年については、コロナ対策の緩和等もあり観光客数も回復傾向にある。令和5年5月の第5類移行や外国人観光客を対象とする水際対策の完全撤廃をふま、引き続き受け入れ態勢の整備を図る。 ▶平成23年(認定前)約4万人⇒ 平成24年(認定後)約6.7万人⇒ 令和元年約34万人(過去最高 ※平成23年比で約8.5倍増加)⇒ 令和2年約9.9万人 令和3・4年度はサンプル数不足により欠測(数値はいずれも推計)【観光課発表資料より整理】

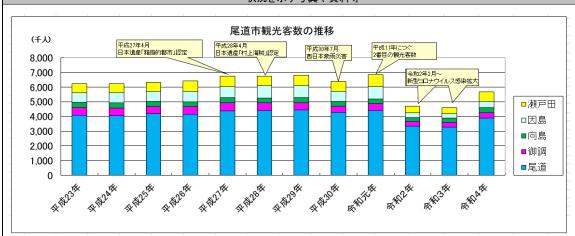
#### 進捗状況 ※計画年次との対応

#### 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

口計画の進捗に影響あり ■計画の進捗に影響なし

引き続き、歴史的建造物等及び案内施設等の周辺設備の整備を進めると同時に、情報提供やガイド を行うことができる人材を育成するなど、受入体制の整備を図る。

#### 状況を示す写真や資料等



	(千人								(千人)			
	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
尾道	4,095	4,041	4,178	4,164	4,366	4,407	4,446	4,280	4,425	3,351	3,271	3,897
御調	510	526	503	492	555	506	467	427	424	306	316	362
向島	371	349	339	332	350	352	362	319	351	283	305	337
因島	641	695	687	723	755	815	810	694	832	308	285	414
瀬戸田	606	618	623	700	720	669	716	674	794	457	440	648
合計	6,223	6,229	6,330	6,411	6,746	6,749	6,801	6,394	6,826	4,705	4,617	5,657
前年比	100.7%	100.1%	101.6%	101.2%	105.2%	100.0%	100.7%	94.0%	106.7%	68.9%	98.1%	122.5%
※千人未満を端数処理しているため、合計は一致しない。												

外国人観光客数(推計) 過去最高 【単位:人】〕 340,755 . 332,048 350,000 286,439 300,000 270,459 250,000 214,045 200,000 131,646 150,000 99.686 93,444 100,000 66,818 40,100 50,000 0 张·撒·25栋 **科·斯**26紫 **梨椒27紫 科教**28株 **科教29**株 **张樹2**4紫 \$4<sup>\$\$</sup>30<sup>\$\$</sup> 展制形態 展和推

#### ・法定協議会等におけるコメント

コメントが出された会議の名称:令和6年度第1回尾道市歴史的風致維持向上計画推進協議会

#### 会議等の開催日時

令和6年4月26日 10:00~

#### (コメントの概要) ※進行管理・進捗評価(シート)について

- ・進捗評価シートの整備例を掲載する写真について、前後同じアングルで撮影することで整備の効果をわかりやすく見える化すること。また、整備箇所が一見わかりづらい事例についても、整備箇所の注釈を入れわかりやすくするよう工夫すること。
- ・しまなみサクラ公園交流施設整備事業において、今後交流施設を整備することではあるが既存の彫刻との関係や公園が整備された理由を念頭に空間をどのようなイメージにするのかを十分に考慮して整備を行うこと。
- ・歴史的風致維持向上についての取組が進む一方で市内新聞でも報道があったように観光客増により日常生活に支障が生じ、そのことを快く思っていない方もいる。生活する住民の声も十分にくみとった計画を考えていくこと。

#### (今後の対応方針)

- ・実施した取組について、視覚的な面を意識しながら、事業効果・成果がわかりやすい資料作りを行う。
- ・しまなみサクラ公園が整備された背景を理解したうえで、新たな空間整備を事業担当課と連携して進める。
- 市民を対象とした住民満足度調査をしており、市民の声を反映した計画及び事業実施に努める。